

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

2014年 10月 28日

和泉市長 あて

団体名 いずみ高齢者問題懇談会
「お元気ですか」

代表者名 堀内 保孝
所在地 和泉市上町
電 話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 お元気フェスタ
2. 事業の概要 高齢者から発信する本事業を通じて地域の老若男女、
幅広い世代との交流を深め、安心して暮らせる地域社会を
目指している。
3. 事業費総額 700,000 円
(うち、対象経費 700,000 円)
4. 交付希望額 350,000 円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい) ・ いいえ)
6. 添付書類
(1) 団体概要調書（様式第2号）
(2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
(3) 事業計画書（様式第3号）
(4) 収支予算書（様式第4号）
(5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	イミコリイチャモダ イソダ ナカ 「ガ」ンデ スカ		
団体名	いずみ高齢者問題懇談会 「お元気ですか」		
団体の目的	長年にわたり社会発展に貢献した高齢者が、豊かで安心して暮らせる社会作りを目的として、地域の高齢者と連携をします。		
市内事務所の所在地	〒594- 和泉市上町 【専用事務所 ・ 住居と兼用） ・ その他（ ）】		
	電 話		FAX ()
フリガナ	ホリウチ ヤスタカ		
代表者氏名	堀内 保孝		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ コクタニ ヒサエ		電 話
	穀谷 久枝		FAX ()
設 立 年 月	平成2年 5月	主な活動地域	信太・鶴山台地域
会報等の発行	(有) (11 回発行) ・ 無	会員数	189 人
メールアドレス			
ホームページ	http://		
主な事業内容	ふれあい食事会の開催 編物・書道・絵画などの趣味のクラブ 熟年体操や歩こう会など運動機能の維持活動 社会福祉協議会や包括支援センターとの連携		
主な活動の実績	月1～2回老人集会所を借りて、ふれあい食事会（年 20 回程度）を18 年間開催している。各クラブや体操等も定着し、他に勉強会やバスツアーも開催。また、地域交流を目的としたバザーフェスタを年1回開催している。		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額 (円)
	23 年	ふれあい食事会	431,000 円
	24 年	々	426,000 円
	25 年	々	482,000 円

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

申込事業の名称	お元気フェスタ	
事業の必要性 *別紙添付可	（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 全国的に高齢化社会となっているが、信太・鶴山台地域は特に高齢化率が高く、独居老人世帯も増え交流が難しくなっている。 （申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果） この事業を通じて老若男女、幅広い世帯の交流を生み、活発で生き生きと安心して暮らせる信太・鶴山台地域を目標としている。	
事業内容 *別紙添付可	（主な対象者） 信太・鶴山台地域在住の方 及び 和泉市民 （事業実施期間） 2015年（平成27年）11月15日（日） （事業実施場所） 北部リージョンセンター （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） 地元の幼稚園・中学校の音楽演奏での参加 地域出身歌手のライブ 各クラブの展示 模擬店の開催 熟年体操・民謡等の発表 人形劇など子どもに向けての取組み	
事業スケジュール	時期（月） 2015年 5～10月 11月15（日） 12月中旬	内容 事業計画の立案・準備 会場の申込み プログラム内容の検討 出演者および関係者との交渉 出店内容の検討 当日の安全対策、役割分担等の立案 ポスター・チラシ等の作成 お元気フェスタの開催 事業報告

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： お元気フェスタ

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	350,000	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	80,000	模擬店の売上金
	100,000	協賛金
自主財源	170,000	
合 計	700,000	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	300,000	出演料 等
旅費	5,000	交通費・ガソリン代 等
消耗品費	55,000	文具費・簡易食器・盛花 等
食料費	30,000	出演者弁当代
原材料費	100,000	模擬店食材費 等
印刷・製本費	150,000	ポスター・チラシ・横断幕等
使用料	60,000	北部リージョンセンター使用料
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合 計	700,000	
対象経費	700,000	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ・ いいえ ）

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・ 申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

出演者への交渉強化、ポスター・チラシ等をなるべく安価に努力
事業全体の縮小検討
経費削減および自主財源の増

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。